令和元年8月５日

**第１５回　日韓親善会議へのお誘い**

　　　　　　　　　　　　　　　　　日韓親善会議委員長　　　　　　 市川　伊三夫

第15回日韓親善会議実行委員長　桑原　　　茂

皆さん　暑中お見舞い申し上げます。

ご高承の通り、第15回日韓親善会議は来る9月28日仙台（塩竃）で行われる予定です。

しかしながら、最近の日韓関係は外交上の種々な問題を抱え、大変困難な状況になりつつあります。過去にも、日韓は外交上難しい状態に陥ったことが何回もありましたが、それらの困難を両国は何とか克服し、本会議を継続し、今日に至っております。私達は現在の両国間の情況がいかに困難であろうと、必ずや解決すると信じ、同時に両国のロータリアンの親善がその解決に大きく貢献すべきと思っております。

その意味で、私たち日本のロータリアンから最も敬愛されている、国際ロータリーの会長を務められた田中作治様からすばらしいメッセージを頂戴いたしました。ご自身の長い人生航路の中から体得された人として大切なこと、仲良くすべき双方のあり方を、このメッセージはいくつかの視点から教えておられます。同封いたしますので、熟読して頂きたいと思います。私達ロータリアンは国際平和を推進することを重要な責務としております。その立場から見て、どのような考え、対応をとるべきか真剣に考えて行かねばなりません。

すなわち

１．国際平和のスタートは隣国との友好から。

２．隣国との衝突、軋轢には、双方の忍耐が必要。

３．隣国との衝突回避には、平和を愛する双方の団体が逆風の中でも勇敢に友好を進める。

４．衝突した場合、勝者はいない。双方敗者。勝者は衝突しなかった第３の国。

以上は歴史が証明する人類への教訓です。

どうか皆様！田中様の教訓に満ちたメッセージを熟読して下さい。

韓国ロータリアンにはすばらしい人々がたくさんおります。会議に出席し、新しい友人を作って下さい。韓国ロータリアンは東日本大震災の時、六千百万円以上の義援金を送って下さいました。あの好意を私達は忘れてはいけません。感謝の気持ちを持ちながら、韓国の友人に逞しく復興しつつある実状を見て頂こうではありませんか。あの時の好意に感謝しつつ。そして両国のロータリアンはいつも仲良く、信頼する友であり続けようではありませんか。環境が如何に悪くても。

皆さん！　9月28日には友好の輪を大きく広げましょう。そして、韓国に新しい友を作ろうではありませんか。

是非ご参加下さい。登録して下さい。更に心ある方は広告にもご参加下さい。お願いいたします。そして、私達で平和に対するロータリーの理想的在り方を具現しようではありませんか。

ご理解とご協力を心よりお願い申し上げます。

敬白